

又組合は六月十五日より六月二十日までの間に
の準備が間に合ふが故に六月の間に開く大会の期は
大體以上の理由と事情よりして六月の間に開く大会の期は
期するにと決定せしむ

△ 全国大會期日
六月三十日午前九時より
東京(会場は追々決定)

△ 大會場所
神戶に於て(同一希望あり)
尚全國大會の場所 期日以上の理由と事情よりして六月の間に開く大会の期は
決定は未だ六月三十日の拡大中央委員會に於て決定せしむ

▲ 擴大中央委員會開催に就て

△ 期日
六月三十日午前九時より
東京(会場は追々決定)
△ 議事
① 全國大會の件
② 其の他

- △ 出席代表
 - ① 中央委員
 - ② 組合及労働組合代表一名

△ 日本大衆党の対策に就て

① 日本大衆党の一回の内務問題に就ては

「党執行部の執りだす態度処置に就ては 幾多遺憾の長あるを
認めらる。此の際は 党執行部の執りだる處置を是認し、之
を支持して進歩すること」

② 党に対する要求

「党本部に労働組合連絡委員会を設置し、將來党の運動方
針其の他重要問題に關しては、右連絡委員会に於て支持團體た
ら労働組合の意見を徴し、組織決定せしめ、緊密に聯絡
を計し、標にせしむべし。若し右委員会の確立を見ぬ緊密に聯絡
給はまに於ては、今後党の支持に對しては考慮を計らばかゝるか
いかに
右の主旨に基き、文書を以て党本部に要求すること。文書は菊川
政治部主任に一件。

労働組合